

第4部

資料編

第1章

計画策定の経緯

第2章

計画の策定体制

第3章

高齢者総合福祉プラン事業一覧

第4章

用語解説

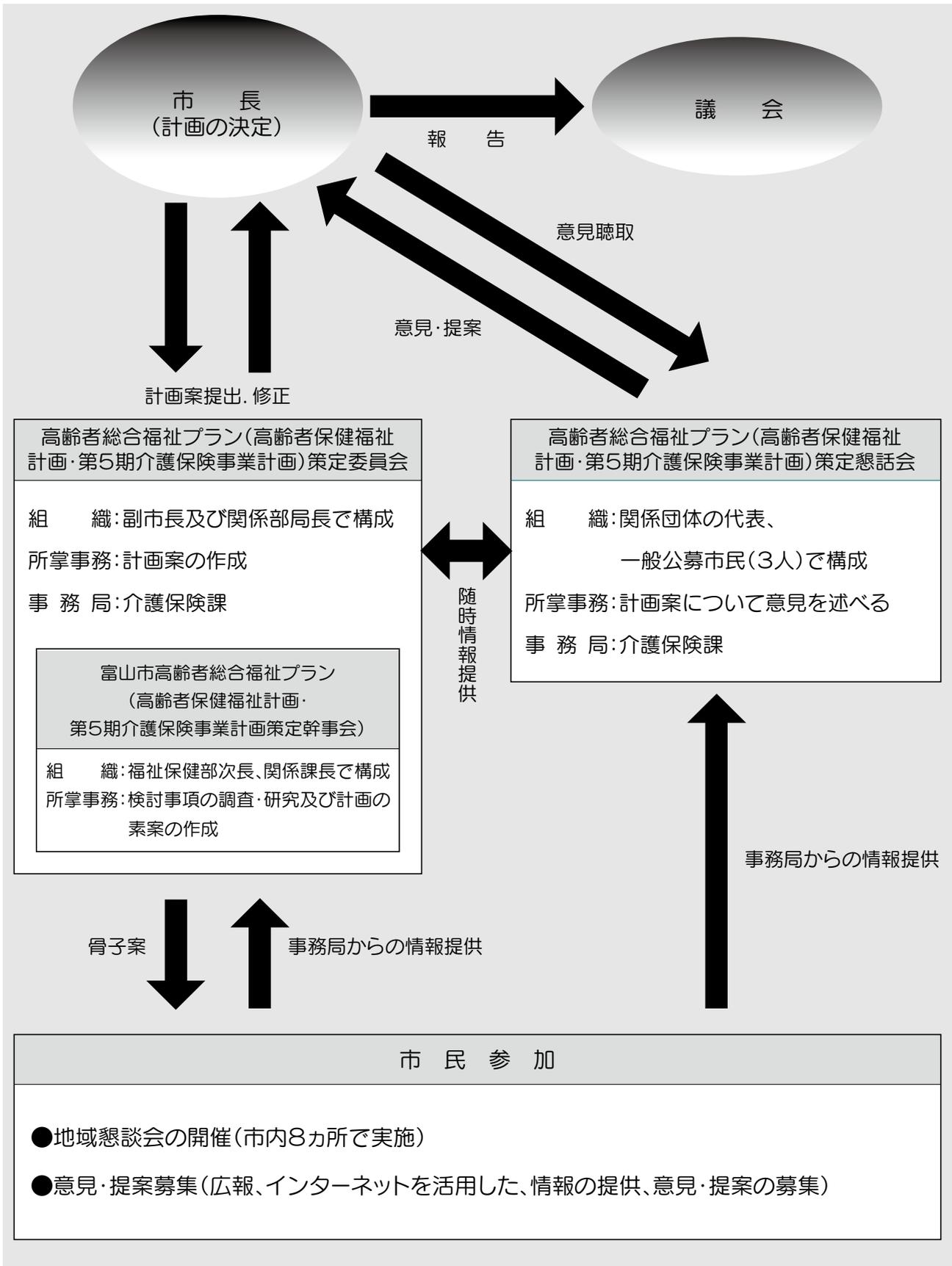
第1章

計画策定の経緯

年 月 日	内 容
H23.1.18 ~ 2.4	「高齢者保健福祉実態調査」の実施
H23.4.28	介護保険事業者へのニーズ調査
H23.5.20 ~ 6.6	広報5月20日号で「富山市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（以下、「事業計画」）という。」策定懇話会」の一般市民代表委員の公募（3名）
H23.5.26 ~ 6.15	計画策定懇話会委員の推薦依頼、委員委嘱
H23.6.9	一般市民代表委員の公開抽選、委員委嘱
H23.7.1	第1回富山市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定委員会（以下「委員会」） (1)計画の策定について (2)スケジュールについて (3)基本的な考え方 (4)第4期計画の進捗状況について 第1回富山市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定幹事会（以下「幹事会」） 内容は委員会に同じ
H23.7.14	第1回富山市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定懇話会（以下「懇話会」） 内容は委員会・幹事会に同じ
H23.7.28 ~ 8.6	地域懇談会（市内8箇所） 旧富山市4、大沢野・細入1、大山1、八尾・山田1、婦中1
H23.10.21	第2回幹事会 (1)地域懇談会の状況 (2)計画策定の考え方
H23.10.22 ~ 11.4	計画素案の作成作業（各幹事課等へ最終照会）
H23.11.18	第2回委員会 (1)地域懇談会の状況 (2)計画の素案
H23.11.24	第2回懇話会 (1)地域懇談会の状況 (2)計画の素案
H24.1.5 ~ H24.1.18	計画素案についてパブリックコメント実施
H24.1.23	第3回懇話会 (1)計画最終案について 第3回幹事会 (1)計画最終案について
H24.2.1	第3回委員会 (1)計画最終案について
H24.2.23	厚生委員会（同上）
H24.3.22	介護保険条例改正について議決（3月定例会）
H24.3.26	事業計画を県へ提出

第2章

計画の策定体制



第4部

資料編

第1章 第2章 ●● 計画の策定体制
●● 計画策定の経緯

富山市高齢者総合福祉プラン (高齢者保健福祉計画・第5期介護保険事業計画)の策定に関する要綱

(目的)

第1条 この要綱は、老人福祉法第20条の8及び介護保険法第117条の規定に基づく平成24年度から平成26年度の富山市高齢者総合福祉プラン(高齢者保健福祉計画・第5期介護保険事業計画)(以下「計画」という。)の策定に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(策定委員会)

第2条 市長は計画を策定するために計画策定委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

2 委員会は、次の各号に掲げる事務を所掌する。

(1) 計画の案の作成に関すること。

(2) その他市長が指示する事項。

3 委員会は、委員長、副委員長及び委員をもって組織する。

4 委員長は、老月副市長をもって充て、会務を総理する。

5 副委員長は、神田副市長をもって充て、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

6 委員は、別表1に掲げる職にあるものをもって充てる。

7 委員会は委員長が招集する。

8 委員会は、委員の過半数以上が出席しなければ、会議を開くことができない。

(幹事会)

第3条 委員会に委員会の諸掌事務について調査・研究させるため、幹事会を置く。

2 幹事会は、幹事長、副幹事長及び幹事をもって組織し、別表2に掲げる職にある者をもって充てる。

(計画案の作成等)

第4条 委員会は、計画の案を作成するにあたり、懇話会及び市民の意見を幅広く反映するよう努めなければならない。

2 委員会は、市長が必要と認めるときは、計画の修正案を作成しなければならない。

3 前各項の規定により計画の案を作成し、又は、計画の修正案を作成したときは、これを市長に提出しなければならない。

(懇話会)

第5条 市長は、計画の案に対して市民の意見等を反映させるため、懇話会を設置することができる。

2 懇話会の委員は15人以内とし、高齢者福祉について優れた見識を有する者のうちから市長が委嘱する。

3 懇話会に座長を置き、委員の互選によってこれを定める。

4 座長に事故があるとき又は欠けたときは、あらかじめ座長が指名する委員が、その職務を代理する。

5 懇話会は、必要に応じて市長が招集し、座長が議長となる。

6 委員の任期は、次期計画策定のための懇話会が発足するまでの期間とする。

(庶務)

第6条 委員会及び、幹事会、懇話会の庶務は、福祉保健部介護保険課において処理する。

第7条 この要綱に定めるもののほか、計画案の作成及び委員会の議事に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成 23 年6月1日から施行する。

(この要綱の失効)

2 この要綱は、平成 27 年3月31日限り、その効力を失う。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成 24 年1月23日から施行する。

別表1 (第2条第6項)

富山市高齢者総合福祉プラン(高齢者保健福祉計画・第5期介護保険事業計画)策定委員会委員

区 分	役 職
委 員	教育長
	企画管理部長
	財務部長
	福祉保健部長
	市民生活部長
	環境部長
	商工労働部長
	農林水産部長
	都市整備部長
	建設部長
	市民病院事務局長
	会計管理者
	上下水道局長
	消防局長
	大沢野総合行政センター所長
	大山総合行政センター所長
	八尾総合行政センター所長
	婦中総合行政センター所長
	山田総合行政センター所長
細入総合行政センター所長	

別表2（第3条第2項）

富山市高齢者総合福祉プラン（高齢者保健福祉計画・第5期介護保険事業計画）
策定幹事会幹事

部 局	役 職
幹事長	福祉保健部次長（介護・高齢者福祉・保健医療担当）
副幹事長	福祉保健部次長
企画管理部	企画調整課長
財務部	財政課長
福祉保健部	社会福祉課長
	障害福祉課長
	こども福祉課長
	長寿福祉課長
	介護保険課長
	保険年金課長
	保健所保健予防課長
	保健所健康課長
市民生活部	市民生活相談課長
	生活安全交通課長
	男女参画・ボランティア課長
	スポーツ課長
	消費生活センター所長
環境部	環境政策課長
商工労働部	商業労政課長
農林水産部	農政企画課長
都市整備部	都市政策課長
	交通政策課長
	建築指導課長
	路面電車推進室長
	中心市街地活性化推進課長
	都市再生整備課長
建設部	道路課長
	公園緑地課長
	防災対策課長
	市営住宅課長
上下水道局	経営企画課長
市民病院	経営管理課長
消防局	予防課長
教育委員会	教育総務課長
	生涯学習課長
大沢野総合行政センター	地域福祉課長
大山総合行政センター	地域福祉課長
八尾総合行政センター	地域福祉課長
婦中総合行政センター	地域福祉課長
山田総合行政センター	市民福祉課長
細入総合行政センター	市民福祉課長

富山市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定懇話会委員名簿

No.	区分	職名	氏名
1	学識経験者	富山国際大学子ども育成学部 講師	相山 馨
2	保健・医療関係者	富山市医師会 理事	大西 仙泰
3	経済・労働関係者	連合富山・富山地域協議会	黒川 昭成
4	経済・労働関係者	富山市シルバー人材センター 理事長	中田 俊充
5	福祉関係者	富山市老人クラブ連合会 会長	島田 祐三
6	福祉関係者	富山市民生委員児童委員協議会 会長	菊川 祐介
7	福祉関係者	富山市社会福祉協議会会長	野尻 昭一
8	福祉関係者	地域包括支援センター代表	島田 雅子
9	地域代表	富山市自治振興連絡協議会 副会長	高井 秀雄
10	介護保険事業者	医療法人社団城南会理事長	黒崎 正夫
11	介護保険事業者	富山市介護支援専門員協会会長	高原 啓生
12	介護保険事業者	富山ケアネットワーク会長	惣万佳代子
13	市民代表	一般公募委員	池上 文夫
14	市民代表	一般公募委員	金谷 紀子
15	市民代表	一般公募委員	中島 敦子

敬称略 順不同

1 地域懇談会の開催状況について

日 時		会場（所在地）	参加人数
7月 28日（木）	10:00～11:30	水橋西部地区センター大ホール （水橋辻ヶ堂）	20人
8月 1日（月）	10:00～11:30	市民芸術創造センターリハーサル室 （呉羽町）	25人
8月 1日（月）	14:30～16:00	速星公民館ホール （婦中町砂子田）	25人
8月 2日（火）	10:00～11:30	大沢野文化会館4F大会議室 （高内）	35人
8月 2日（火）	14:30～16:00	大山地域市民センター4Fホール （上滝）	70人
8月 4日（木）	10:00～11:30	八尾健康福祉総合センター中研修室 （八尾町福島）	50人
8月 6日（土）	10:00～11:30	北保健福祉センター1F多目的ホール （岩瀬文化町）	40人
8月 6日（土）	14:30～16:00	富山市保健所2F健康教育室 （蜷川）	45人
合 計			310人 （1回平均約39人）

2 地域懇談会での主な質問・意見

分野	件数	主な内容
福 祉	11件	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり暮らし高齢者に関すること（2件） ・生活困窮高齢者に関すること（1件） ・認知症見守り支援に関すること（5件） ・角川介護予防センターに関すること（3件）
保 健	3件	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療に関すること（1件） ・自殺予防に関すること（2件）
介 護	23件	<ul style="list-style-type: none"> ・改正介護保険法に関すること（2件） ・介護保険料に関すること（4件） ・介護サービスの費用負担に関すること（2件） ・特別養護老人ホーム等の施設整備に関すること（2件） ・介護サービスの内容に関すること（2件） ・在宅介護の支援に関すること（1件） ・介護予防事業に関すること（5件） ・地域包括支援センターに関すること（5件）
その他	4件	<ul style="list-style-type: none"> ・計画の策定方針に関すること（2件） ・出前講座に関すること（1件） ・地域別の計画策定に関すること（1件）
計	41件	

第3章

高齢者総合福祉プラン事業一覧

大分類	中分類	小分類	No.	新規 継続	事業名	成果指標（現況）	成果指標（目標）	担当課	頁
01 活動的で、活力に満ちた高齢社会づくり									
1. 社会参加と生きがいの推進	(1) 多様な学習機会等の提供	①各種高齢者向け講座の充実	1	継続	シニアライフ講座運営事業	(平成23年度見込) ◆シニアライフ講座 富山地域 講座数 142 教室 受講者数 2,095 人 八尾地域 講座数 4 教室 受講者数 74 人	(平成26年度目標) ◆シニアライフ講座 富山地域 講座数 150 教室 受講者数 2,280 人 八尾地域 講座数 5 教室 受講者数 100 人	長寿福祉課 八尾総合行政センター 地域福祉課	P16
			2	継続	高齢者いきがい工房	(平成23年度見込) ◆高齢者いきがい工房講座 大沢野地域 講座数 9 教室 受講者数 90 人	(平成26年度目標) ◆高齢者いきがい工房講座 大沢野地域 講座数 10 教室 受講者数 100 人	大沢野総合行政センター 地域福祉課	P16
			3	継続	高齢者いきがい講座等開催事業	(平成23年度見込) ◆老人福祉センターいきがい講座 大沢野地域 講座数 7 教室 受講者数 150 人	(平成26年度目標) ◆老人福祉センターいきがい講座 大沢野地域 講座数 8 教室 受講者数 200 人	大沢野総合行政センター 地域福祉課	P16
			4	継続	高齢者いきがい対策事業	(平成23年度見込) ◆いきがいクラブ 大山地域 講座数 6 教室 受講者数 120 人	(平成26年度目標) ◆いきがいクラブ 大山地域 講座数 6 教室 受講者数 130 人	大山総合行政センター 地域福祉課	P17
			5	継続	高齢者生きがい健康づくり事業	(平成23年度見込) ◆高齢者生きがい健康づくり講座 婦中地域 講座数 4 教室 受講者数 750 人	(平成26年度目標) ◆高齢者生きがい健康づくり講座 婦中地域 講座数 5 教室 受講者数 800 人	婦中総合行政センター 地域福祉課	P17
			6	継続	高齢者いきがい対策事業	(平成23年度見込) ◆いきいき健康教室 山田地域 講座数 3 教室 受講者数 160 人	(平成26年度目標) ◆いきいき健康教室 山田地域 講座数 3 教室 受講者数 170 人	山田総合行政センター 市民福祉課	P17
	7	継続	市民大学の充実	市民大学の充実	多様な学習の場を設定し、学ぶ者同志のふれあいを大切にした自主的活動を通じて、心豊かな人間形成を目指していきます。	市民学習センター	P17		
	8	継続	ふるさとづくりの推進	ふるさとづくりの推進	各種公民館ふるさと講座を市立公民館で実施し、ふるさとづくり事業を推進します。	生涯学習課	P18		
	9	継続	公民館活動の充実	公民館活動の充実	市立公民館の整備を進めるとともに、明るく生きがいのある生活を創造できるような講座の開設、情報提供、自主学習グループへの支援を行います。	生涯学習課	P18		
	10	継続	学習活動等への支援	壮年期キャリアアップ補助事業	壮年期（55歳以上）の方の自己啓発を支援し、壮年期からの生きがいつくりに努めます。	生涯学習課	P18		
	11	継続	⑥農林業を学ぶ機会の充実	農林業を学ぶ機会の充実	市民農園の開設、農業リポーターの継続実施、森林ボランティア活動情報の提供を通じて高齢者の社会参加と生きがいつくりを支援します。	農政企画課	P18		
	(2) 地域活動の推進	①老人クラブ活動の活性化・充実	12	継続	老人クラブ活動事業	(平成23年度見込) ア 単位老人クラブ数 合 計 689 クラブ 富山地域 531 クラブ 大沢野地域 34 クラブ 大山地域 31 クラブ 八尾地域 62 クラブ 婦中地域 24 クラブ 山田地域 5 クラブ 細入地域 2 クラブ イ 会員数 合 計 53,310 人 富山地域 38,368 人 大沢野地域 4,253 人 大山地域 2,089 人 八尾地域 4,650 人 婦中地域 3,168 人 山田地域 226 人 細入地域 556 人 ウ 加入率 38.4%	(平成26年度目標) ア 単位老人クラブ数 合 計 700 クラブ 富山地域 540 クラブ 大沢野地域 35 クラブ 大山地域 32 クラブ 八尾地域 62 クラブ 婦中地域 24 クラブ 山田地域 5 クラブ 細入地域 2 クラブ イ 会員数 合 計 55,790 人 富山地域 40,150 人 大沢野地域 4,450 人 大山地域 2,200 人 八尾地域 4,850 人 婦中地域 3,300 人 山田地域 240 人 細入地域 600 人 ウ 加入率 38.5%	長寿福祉課	P19

第4部

大分類	中分類	小分類	No.	新規 継続	事業名	成果指標（現況）	成果指標（目標）	担当課	頁
		②老人クラブ連合会の強化	13	継続	老人クラブ連合会の強化	老人クラブの組織強化や活性化を支援します。		長寿福祉課	P19
		③老人福祉センター等の機能の充実	14	継続	老人福祉センター等の機能の充実	(平成 23 年度見込) 老人福祉センター等利用者数 呉羽山老人福祉センター 51,480 人 海岸通老人福祉センター 43,482 人 南老人福祉センター 57,963 人 大沢野老人福祉センター 42,000 人 大山老人福祉センター 23,900 人 婦中社会福祉センター 24,387 人 水橋老人憩いの家 10,626 人 東老人憩いの家 41,441 人 合 計 295,279 人	(平成 26 年度目標) 老人福祉センター等利用者数 呉羽山老人福祉センター 52,300 人 海岸通老人福祉センター 44,000 人 南老人福祉センター 59,000 人 大沢野老人福祉センター 42,700 人 大山老人福祉センター 24,200 人 婦中社会福祉センター 24,800 人 水橋老人憩いの家 10,800 人 東老人憩いの家 42,200 人 合 計 300,000 人	長寿福祉課	P20
		④町内会、自治会等の活動参加の推進	15	継続	町内会、自治会等の活動参加の推進	町内会活動や地区の自治振興会等の活動を支援し、高齢者の参加の促進を図ります。		市民生活相談課	P20
	(3) ボランティア活動の推進	①ボランティア意識の醸成	16	継続	ボランティア意識の醸成	「高齢者自身がボランティア活動の受け手であり提供者にもなれる」ことへの意識啓発に努め、高齢者の社会参加とその能力の活用を図ります。		男女参画・ボランティア課	P20
		②男女共同参画社会づくりにおけるボランティア活動の推進	17	継続	男女共同参画社会づくりにおけるボランティア活動の推進	ボランティア活動への男女の参画を促進し、高齢者の自立と、健康で安心して暮らせるコミュニティづくりを推進します。		男女参画・ボランティア課	P21
		③地域でのボランティア活動の推進	18	継続	地域でのボランティア活動の推進	給食ボランティアによる、ひとり暮らし高齢者の昼食会など、地域に根差した活動を推進します。		長寿福祉課	P21
		④いきいきクラブ（給食・会食ボランティア）の充実	19	継続	いきいきクラブ開催事業	(平成 23 年度見込) いきいきクラブ 延配食数 17,025 食 延ボランティア数 7,295 人	(平成 26 年度目標) いきいきクラブ 延配食数 20,000 食 延ボランティア数 10,000 人	長寿福祉課	P21
	(4) 就業機会の充実・就労活動の推進	①シルバー人材センターの充実	20	継続	シルバー人材センター運営事業	(平成 23 年度見込) 富山市シルバー人材センター 会員数 2,500 人 年間契約件数 18,500 件	(平成 26 年度目標) 富山市シルバー人材センター 会員数 2,800 人 年間契約件数 21,000 件	長寿福祉課	P21 ～ P22
		②高齢者雇用の環境整備	21	継続	高齢者雇用の環境整備	高齢者の多様な就業形態による雇用の促進を図るため、雇用機会の拡大や就業能力の開発支援、雇用支援に努めていきます。		商業労政課	P22
	(5) 発表の場・交流機会の充実	①芸術との出会いづくりの推進	22	継続	芸術との出会いづくりの推進	各種文化施設を活用して、優れた芸術・文化を鑑賞する機会を提供するとともに、市民の芸術・文化活動の発表や練習の場、交流の機会の充実に努めます。		文化国際課	P23
2. 高齢者に関する情報提供の推進	(1) 高齢者福祉の情報提供の推進	①高齢者福祉に関する情報提供の充実	23	継続	高齢者福祉に関する情報提供の充実	各種福祉サービスの情報を多様な広報媒体を活用し、情報提供に努めます。		長寿福祉課	P23

大分類	中分類	小分類	No.	新規 継続	事業名	成果指標（現況）	成果指標（目標）	担当課	頁
		②市民参画機会の充実	24	継続	市民参画機会の充実	ボランティア活動や地域福祉活動などの様々な活動を通じて、市政への参画機会を拡充します。		市民生活相談課	P23
	(2) 長寿ふれあいセンター活動の推進	①高齢者福祉・生きがい活動情報の提供	25	継続	長寿ふれあいセンター運営事業	生きがいづくりに関する情報の集積・発信を行います。		長寿福祉課	P24
		②仲間づくりの支援	26	継続	長寿ふれあいセンター運営事業	「仲良く歩こう講座」や「ふるさと探訪講座」、「高齢者いきがい講座」等を開催し、「仲間づくりの支援」の充実を図ります。		長寿福祉課	P24
3. 福祉マインドの醸成	(1) 福祉教育の推進		27	継続	福祉教育の推進	社会奉仕活動や福祉施設等での交流、「社会に学ぶ「14歳の挑戦」などの事業を通じて、高齢社会の課題や高齢者に対する理解を深める施策を支援します。		学校教育課	P24
	(2) 敬老意識の啓発		28	継続	敬老意識の啓発	地域や関係団体との連携を図りながら、敬老意識の醸成に努めていきます。		長寿福祉課	P24
4. 世代間交流の推進	(1) 世代間ふれあい活動の推進	①子どもたちとの世代間交流の推進	29	継続	福祉教育の推進	高齢者が児童とふれあうことで、生きがいづくりにつながるよう、これまで以上に保育参加の機会の拡大に努めていきます。また、高齢者に学び、共に生きる心を育てる教育の更なる拡充発展を目指します。		こども福祉課 学校教育課	P25
02 安心・安全を実感できる、人にやさしい生活環境づくり									
1. コンパクトなまちづくりと住環境の整備	(1) 「お団子と串」の都市構造の構築		30	継続	「お団子と串」の都市構造の構築	(平成 23 年度実績) 総人口に占める「公共交通が便利な地域に居住する人口」の割合 32%	(平成 26 年度目標) 総人口に占める「公共交通が便利な地域に居住する人口」の割合 34%	都市政策課	P28
	(2) 住宅改造資金支援体制の充実	①ねたきり防止等住宅整備の充実	31	継続	ねたきり防止等住宅整備の充実	高齢等のため身体機能が低下しても、できる限り自宅で生活し、ねたきりにならないよう、高齢者向けの住宅整備を支援します。		長寿福祉課	P29
	(3) 生活支援型施設の整備	①市営住宅の整備	32	継続	高齢者向け住戸改善及び緊急プザーの設置	(平成 23 年度見込) 高齢者向け住戸改善 79 戸 高齢者住戸緊急プザー設置 194 戸	(平成 26 年度目標) 高齢者向け住戸改善 91 戸 高齢者住戸緊急プザー設置 239 戸	市営住宅課	P29
		②高齢者世話付住宅（シルバーハウジング）による生活支援の充実	33	継続	高齢者世話付住宅（シルバーハウジング）による生活支援の充実	高齢者世話付住宅（シルバーハウジング）の資源を活用し入居者が安全かつ快適な生活を送れるよう支援してまいります。		市営住宅課	P29
		③高齢者向け賃貸住宅の供給促進	34	継続	高齢者向け賃貸住宅の供給促進	(平成 23 年度見込) 高齢者向け賃貸住宅供給戸数 100 戸	(平成 26 年度目標) 高齢者向け賃貸住宅供給戸数 250 戸	都市再生整備課	P30
	(4) 多様な住まいへの支援		35	継続	多様な住まいへの支援	多様化する高齢者の住宅ニーズに対応できるよう新たな居住形態の調査・研究に努めるとともに、整備のあり方、支援策について検討します。		長寿福祉課	P30

大分類	中分類	小分類	No.	新規 継続	事業名	事業名成果指標（現況）	成果指標（目標）	担当課	頁		
2. バリアフリーの推進と潤いのある生活空間の整備	(1) バリアフリーのまちづくりの推進		36	継続	バリアフリーのまちづくりの推進	公共施設のバリアフリー化を進めるとともに、「施設間等の移動の連続性」の確保に努めます。また、個人住宅等のバリアフリー化に対する助成を行います。		建築指導課 障害福祉課 介護保険課 長寿福祉課	P31		
		(2) 快適な歩行空間の確保	①道路の整備	37	継続	道路の整備	(平成 21 年度～平成 23 年度見込) 歩道の補修工事 2.08Km 歩道の整備工事 0.29Km	(平成 24 年度～平成 26 年度目標) 歩道の補修工事 2.22Km 歩道の整備工事 1.13Km	道路課 道路維持課	P31	
			②出会いと交流の空間づくり	38	継続	出会いと交流の空間づくり	(平成 21 年度～平成 23 年度見込) 無電柱化に伴う歩道整備 0m	(平成 24 年度～平成 26 年度目標) 無電柱化に伴う歩道整備 360 m	道路課	P32	
		(3) 緑化の推進と公園の整備	①緑化の推進	39	継続	緑化の推進	市民全体の緑化活動を推進し、リーダーとなる人材の育成や、花のあるまちづくり推進を支援します。		公園緑地課	P32	
			②公園緑地の整備	40	継続	公園緑地の整備	(平成 23 年度見込) 市民 1人当りの公園緑地面積 14.15㎡	(平成 26 年度目標) 市民 1人当りの公園緑地面積 14.31㎡	公園緑地課	P32	
		(4) 学校施設の活用		41	継続	学校施設の活用	学校施設を高齢者の各種活動の場として提供し、地域活動への参加促進を図ります。		学校教育課	P32	
		(5) 高齢者のふれあいの場の確保	①地域での高齢者集会場の確保	42	継続	地域での高齢者集会場の確保	高齢者と地域社会とのふれあいの場を継続的に創出するため、自治公民館を建設する場合の助成や、地域活動に対する講師・指導者の派遣などを支援します。		生涯学習課	P33	
			②生活に密着した施設の活用による交流の場の確保	43	継続	ふれあい入浴事業	(平成 23 年度見込) 富山地域 455,700 人 大沢野地域 31,400 人 大山地域 15,000 人 八尾地域 20,500 人 婦中地域 22,000 人 山田地域 290 人 細入地域 950 人	(平成 26 年度目標) 富山地域 457,000 人 大沢野地域 31,500 人 大山地域 15,100 人 八尾地域 20,700 人 婦中地域 24,500 人 山田地域 300 人 細入地域 1,000 人	長寿福祉課	P33	
		(6) 環境の保全と循環型のまちづくり		44	継続	環境の保全と循環型のまちづくり	高齢者を含む市民がひろく、身近な自然に親しめるよう、環境促進、人と自然とが共生するまちづくりを推進するとともに、環境に配慮した都市基盤の創出に努めます。		環境保全課 環境センター 業務課	P33	
		(7) 中心市街地の活性化	①まちなか居住の推進		45	継続	まちなか居住の推進	(平成 17 年度～平成 22 年度実績) 中心市街地の居住人口の社会増加 332 人	(平成 24 年度～平成 26 年度目標) 中心市街地の居住人口の社会増加 234 人	都市再生整備課	P34
					46	継続	おでかけ定期券事業	(平成 23 年度見込) おでかけ定期券利用申込者数 25,000 人	(平成 26 年度目標) おでかけ定期券利用申込者数 25,900 人	中心市街地活性化推進課	P34
			②賑わいのあるまちづくり		47	継続	ポータルムシルパーパスカ事業	(平成 23 年度見込) 利用者数 138,000 人/年	(平成 26 年度目標) 利用者数 140,000 人/年	交通政策課	P34
					48	継続	街なかサロン「樹の子」運営事業	(平成 23 年度見込) 街なかサロン利用者数 46,900 人	(平成 26 年度目標) 街なかサロン利用者数 48,700 人	中心市街地活性化推進課	P34

大分類	中分類	小分類	No.	新規 継続	事業名	成果指標（現況）	成果指標（目標）	担当課	頁
	(8) 公共交通機関の利便性向上	①基幹交通の利便性向上	49	継続	基幹交通の利便性向上	公共交通の活性化を推進するとともに、利用者の利便性、快適性の向上を図ります。		交通政策課	P35
		②生活交通の確保	50	継続	生活交通の確保	(平成21年度実績) 公共交通利用者数 62,432人/日	(平成26年度目標) 公共交通利用者数 63,000人/日	交通政策課	P35
3. 総合的な安全対策の強化	(1) 交通安全対策の推進	①交通安全教育と意識啓発活動の充実	51	継続	交通安全アドバイザー活動事業	(平成23年度見込) アドバイザー数 250人	(平成26年度目標) アドバイザー数 250人	生活安全交通課	P36
			52	継続	高齢者交通安全対策事業	(平成23年度見込) 交通安全教室開催数 140回 高齢者事故件数 680件	(平成26年度目標) 交通安全教室開催数 160回 高齢者事故件数 640件	生活安全交通課	P36
			53	継続	高齢者運転免許自主返納者への支援	(平成23年度見込) 高齢者運転免許自主返納支援事業申請者数 570件	(平成26年度目標) 高齢者運転免許自主返納支援事業申請者数 660件	生活安全交通課	P36
		54	継続	交通安全を確保するための環境整備	交通安全を確保するための環境整備	路面表示による自転車走行空間整備や、放置自転車を防止するための駐輪環境整備を進めます。	生活安全交通課	P36	
	(2) 地域の連携で支える雪対策等の推進	①歩道除雪の推進	55	継続	歩道除雪の推進	人通りの多い駅周辺や公共施設に通じる歩道などの除雪要望に対応するため、歩道融雪の推進に努めます。		道路維持課	P37
		②地域ぐるみ除雪活動の推進	56	継続	地域ぐるみ除雪活動の推進	各地域の実情に応じた除排雪体制を検討していくとともに、豪雪地帯における高齢者世帯への支援を行います。		市民生活相談課	P37
	(3) 防災・防犯・消費生活対策の推進	①災害時要援護者支援事業	57	継続	災害時要援護者支援事業	(平成23年度見込) 災害時要援護者登録者数 2,000人	—	防災対策課	P37
			58	継続	自主防災組織の育成等	(平成23年度見込) 組織率 38.4%	(平成26年度目標) 組織率 57.3%	防災対策課	P38
			59	継続	火災予防の推進	(平成23年度見込) 住宅用火災警報器普及率 72.2%	(平成26年度目標) 住宅用火災警報器普及率 85.0%	消防局予防課	P38
		③火災予防の推進	60	継続	出前講座の実施	(平成23年度見込) 実施回数 180回	(平成26年度目標) 実施回数 230回	消防局予防課	P38
			61	継続	ひとり暮らし高齢者家庭の防火訪問の実施	(平成23年度見込) 実施件数 1,500件	(平成26年度目標) 実施件数 1,500件	消防局予防課	P38
		④応急手当普及啓発の推進	62	継続	応急手当普及啓発の推進	(平成23年度見込) 救急・救命講習受講者数 13,000人	(平成26年度目標) 救急・救命講習受講者数 13,000人	消防局警防課	P38
	⑤悪質商法などの消費者トラブルの防止	63	継続	消費生活講座の実施	(平成23年度見込) 消費生活講座参加者数 4,350人	(平成26年度目標) 消費生活講座参加者数 4,500人	消費生活センター	P39	

大分類	中分類	小分類	No.	新規 継続	事業名	成果指標（現況）	成果指標（目標）	担当課	頁	
		⑥木造住宅の耐震化の推進	64	継続	木造住宅耐震改修支援事業	木造住宅耐震改修支援事業を行いながら耐震基準を満たすことの重要性や耐震改修の普及、啓発に努めます。		建築指導課	P39	
03 健やかな暮らしを支える心と体づくり										
1. 壮年期からの健康づくり	(1) 健康意識の啓発	①地域健康づくりの推進	65	継続	地域健康づくりの推進	(平成 23 年度見込) 地域健康づくり展 開催地区数 78 地区 参加人数 14,800 人	(平成 26 年度目標) 地域健康づくり展 開催地区数 78 地区 参加人数 15,500 人	保健所健康課	P42	
		②地域健康教育事業の充実	66	継続	地域健康教育事業の充実	(平成 23 年度見込) 実施回数 495 回 参加者数 10,000 人	(平成 26 年度目標) 実施回数 510 回 参加者数 10,300 人	保健所健康課	P42	
	(2) 疾病の予防及び早期発見	①心身の機能低下防止対策の推進	67	継続	心身の機能低下防止対策の推進	生活機能の低下を予防し、自立した生活を目指すための支援を行います。			長寿福祉課	P43
		②健康診査事業の充実	68	継続	健康診査事業の充実	—	緑内障検診受診率 8%	保健所健康課	P43	
		③歯周疾患検診受診率の向上	69	継続	歯周疾患検診事業	(平成 23 年度見込) 受診率 40 歳・50 歳 4.0% 60 歳・70 歳 8.0%	(平成 26 年度目標) 受診率 40 歳・50 歳 6.0% 60 歳・70 歳 12.0%	保健所健康課	P43	
		④がん検診事業の充実	70	継続	がん検診事業	(平成 23 年度見込) がん検診受診率 胃がん 23.3% 肺がん 30.3% 子宮がん 17.5% 乳がん 21.3% 大腸がん 21.7%	(平成 26 年度目標) がん検診受診率 胃がん 33.0% 肺がん 38.0% 子宮がん 30.0% 乳がん 32.0% 大腸がん 32.0%	保健所健康課	P43 ～ P44	
		⑤骨粗鬆症検診受診率の向上	71	継続	骨粗鬆症検診事業	(平成 23 年度見込) 受診者数 400 人	(平成 26 年度目標) 受診者数 450 人	保健所健康課	P44	
		⑥感染症予防対策の充実	72	新規	感染症予防対策事業	(平成 23 年度見込) 高齢者インフルエンザ予防接種接種率 65.0% 結核検診受診率 37.0%	(平成 26 年度目標) 高齢者インフルエンザ予防接種接種率 68.0% 結核検診受診率 40.0%	保健所保健予防課	P44	
	(3) 生活習慣改善の推進	①生活習慣改善の推進	73	継続	生活習慣改善の推進	(平成 23 年度見込) 健康教育実施回数 495 回 健康教育参加者数 10,000 人 プラス 10,000 歩チャレンジ参加者数 1,700 人	(平成 26 年度目標) 健康教育実施回数 510 回 健康教育参加者数 10,300 人 プラス 10,000 歩チャレンジ参加者数 2,000 人	保健所健康課	P44	
		②地域総合相談会の充実	74	継続	地域総合相談会の充実	(平成 23 年度見込) 実施回数 415 回 参加者数 8,700 人	(平成 26 年度目標) 実施回数 430 回 参加者数 9,000 人	保健所健康課	P44	
		③口腔衛生対策の推進	75	継続	口腔衛生対策事業	(平成 23 年度見込) 口腔衛生健康教室 実施回数 65 回 参加者数 2,150 人	(平成 26 年度目標) 口腔衛生健康教室 実施回数 70 回 参加者数 2,300 人	保健所健康課	P45	
		④栄養・食生活改善の推進	76	継続	栄養・食生活改善の推進	(平成 23 年度見込) 食生活改善推進員地区普及活動 実施回数 360 回 参加者数 14,900 人	(平成 26 年度目標) 食生活改善推進員地区普及活動 実施回数 350 回 参加者数 15,100 人	保健所健康課	P45	

大分類	中分類	小分類	No.	新規 継続	事業名	成果指標（現況）	成果指標（目標）	担当課	頁
(4) 生涯スポーツの推進	①歩くスポーツの推進	77	継続	四季のウォーク事業	(平成 23 年度見込) 四季のウォーク参加者数 2,600 人	(平成 26 年度目標) 四季のウォーク参加者数 3,020 人	スポーツ課	P45	
		78	継続	地区・校区単位のスポーツ教室の開催	(平成 23 年度見込) 開催団体数 25 団体	(平成 26 年度目標) 開催団体数 30 団体	スポーツ課	P46	
		79	継続	高齢者向けの運動・スポーツプログラムの提供	(平成 23 年度実績) 受講者数 24 人	(平成 26 年度目標) 受講者数 50 人	スポーツ課	P46	
2. 疾病の重症化防止	(1) 脳卒中総合対策の推進	80	継続	脳卒中予防の啓発	(平成 23 年度見込) 脳卒中予防の健康教室 実施回数 15 回 参加者数 520 人	(平成 26 年度目標) 脳卒中予防の健康教室 実施回数 18 回 参加者数 580 人	保健所健康課	P46	
		81	継続	糖尿病対策の充実	(平成 23 年度見込) 糖尿病教室 実施回数 20 回 (4 箇所、5 回コース) 参加者数 300 人	(平成 26 年度目標) 糖尿病教室 実施回数 20 回 (4 箇所、5 回コース) 参加者数 400 人	保健所健康課	P47	
					82	継続	特定疾患療養相談会の充実	(平成 23 年度見込) 実施回数 11 回 参加者数 145 人	(平成 26 年度目標) 実施回数 11 回 参加者数 155 人
83	継続	訪問指導事業の充実	(平成 23 年度見込) 訪問数 1,540 人	(平成 26 年度目標) 訪問数 1,630 人	保健所健康課	P47			
3. 高齢者及び家族介護者の心の健康づくりの推進	(1) 心の健康づくりの推進	84	継続	心の健康づくり事業	(平成 23 年度見込) 心の健康に関する講座の参加者数 220 人	(平成 26 年度目標) 心の健康に関する講座の参加者数 260 人	保健所保健予防課	P48	
		85	継続	精神保健福祉相談事業	(平成 23 年度見込) 専門職による相談窓口数 1 か所	(平成 26 年度目標) 専門職による相談窓口数 8 か所	保健所保健予防課	P48	
		86	新規	精神障害者のネットワークづくり事業	(平成 23 年度見込) ネットワーク数 34 ネット	(平成 26 年度目標) ネットワーク数 79 ネット	保健所保健予防課	P48	
		87	継続	アルコール対策事業	(平成 23 年度見込) アルコールに関する講座の参加者数 200 人	(平成 26 年度目標) アルコールに関する講座の参加者数 240 人	保健所保健予防課	P48	
		88	新規	メンタルヘルスサポーターの育成	(平成 23 年度見込) メンタルヘルスサポーター数 50 人	(平成 26 年度目標) メンタルヘルスサポーター数 80 人	保健所保健予防課	P48	
		89	新規	家族介護者の支援事業	(平成 23 年度見込) 抑うつを感じる家族介護者の割合 39.3%	(平成 26 年度目標) 抑うつを感じる家族介護者の割合 35%以下	保健所保健予防課	P49	

大分類	中分類	小分類	No.	新規 継続	事業名	成果指標（現況）	成果指標（目標）	担当課	頁
	(2) 自殺対策の推進	①うつ病対策の充実	90	継続	うつ病対策事業	(平成 23 年度見込) うつ病に関する講座の参加者数 6 回 290 人	(平成 26 年度目標) うつ病に関する講座の参加者数 32 回 640 人	保健所保健予防課	P49
		②メンタルヘルスサポート協力店等の推進	91	新規	メンタルヘルスサポート協力店等推進事業	(平成 23 年度見込) メンタルヘルスサポート協力店登録数 206 店舗	(平成 26 年度目標) メンタルヘルスサポート協力店登録数 500 店舗	保健所保健予防課	P49
		③かかりつけ医と精神科医の連携体制の強化	92	新規	かかりつけ医と精神科医の連携体制強化事業	—	(平成 26 年度目標) 参加医療機関数 市内全精神科医療機関	保健所保健予防課	P49
4.	(1) 介護予防の推進	①介護予防施策の充実	93	継続	介護予防教室事業	(平成 23 年度見込) ○要介護状態になるおそれのある高齢者を対象とした介護予防教室参加者数 699 人 ○虚弱な高齢者を対象とした介護予防教室参加者数 700 人 ○一般高齢者を対象とした運動・栄養教室参加者数 680 人 ○介護予防地域説明会開催数 600 回 参加者数 12,000 人 ○介護予防普及啓発教室開催数 57 回 参加者数 1,580 人	(平成 26 年度目標) ○要介護状態になるおそれのある高齢者を対象とした介護予防教室参加者数 1,730 人 ○虚弱な高齢者を対象とした介護予防教室参加者数 1,280 人 ○一般高齢者を対象とした運動・栄養教室参加者数 710 人 ○介護予防地域説明会開催数 615 回 参加者数 12,300 人 ○介護予防普及啓発教室開催数 65 回 参加者数 1,760 人	長寿福祉課	P50
		②介護予防推進連絡会議の開催	94	継続	介護予防推進事業	富山市介護予防推進連絡会議を開催し、市民全体で介護予防を推進します。		長寿福祉課	P51
		③角川介護予防センターの充実	95	新規	角川介護予防センター事業	拠点施設での介護予防の推進を行います。また、市民が各地域において積極的に介護予防に取り組むための動機づけ支援の充実を図ります。		長寿福祉課	P51
	(2) 地域ぐるみの介護予防の推進	①介護予防運動指導者育成事業	96	継続	介護予防運動指導者育成事業	(平成 23 年度見込) 介護予防運動指導者数 90 人	(平成 26 年度目標) 介護予防運動指導者数 100 人	長寿福祉課	P52
			97	継続	介護予防いきいき運動推進事業	(平成 23 年度見込) 楽楽いきいき運動開催箇所数 72 箇所 延参加者数 10,743 人	(平成 26 年度目標) 楽楽いきいき運動開催箇所数 130 箇所 延参加者数 11,900 人	長寿福祉課	P52
		②パワーリハビリテーションの推進	98	継続	パワーリハビリテーション事業	(平成 23 年度見込) パワーリハビリテーション教室開催箇所数 21 箇所 参加者数 315 人	(平成 26 年度目標) パワーリハビリテーション教室開催箇所数 24 箇所 参加者数 360 人	長寿福祉課	P52
		③介護予防推進リーダー活動の充実	99	継続	介護予防推進事業	(平成 23 年度見込) リーダー数 610 人	(平成 26 年度目標) リーダー数 700 人	長寿福祉課	P53
		④水のみ運動の推進	100	新規	介護予防推進事業	(平成 23 年度見込) 参加老人クラブ 265 クラブ 参加者数 3,800 人	(平成 26 年度目標) 参加老人クラブ 280 クラブ 参加者数 5,600 人	長寿福祉課	P53

大分類	中分類	小分類	No.	新規 継続	事業名	成果指標（現況）	成果指標（目標）	担当課	頁
5. 健康づくりの基盤整備	(1) 健康づくり機能の強化	①健康づくりボランティアの育成及び支援	101	継続	健康づくりボランティアの育成及び支援事業	(平成 23 年度見込) 保健推進員 健康教室・がん検診の協力 665 回 がん検診受診勧奨訪問 7,300 件 食生活改善推進員 地区普及活動 360 回 参加者数 14,300 人	(平成 26 年度目標) 保健推進員 健康教室・がん検診の協力 665 回 がん検診受診勧奨訪問 7,600 件 食生活改善推進員 地区普及活動 350 回 参加者数 15,100 人	保健所健康課	P 54
			102	継続	地域ぐるみで取り組む健康づくりの支援事業	(平成 23 年度見込) まちぐるみ健康づくり交流会 7 回 600 人 地区健康づくり推進会議 78地区 (各2回) 2,200人	(平成 26 年度目標) まちぐるみ健康づくり交流会 7 回 700 人 地区健康づくり推進会議 78地区 (各2回) 2,350人	保健所健康課	P 54
			103	継続	情報化の推進事業	広報やホームページへの健康情報への提供に努めます。		保健所健康課	P 54
6. 地域医療の推進	(1) 地域医療体制の整備	①日常医療の充実	104	継続	日常医療の充実事業	かかりつけ医の推進及びとやま在宅協議会への支援を行います。		保健所総務課 長寿福祉課	P 55
			105	継続	救急医療体制の整備事業	富山市・医師会急患センターが初期救急の役割を果たすことで、二次救急医療機関の負担の軽減と、救急医療体制の適正化に努めます。		社会福祉課	P 55
04 一人ひとりの個性や尊厳、自立を支える地域社会づくり									
1. 地域包括ケアの推進	(1) 地域ケア推進体制の整備	①地域包括支援センターの機能強化	106	継続	地域包括支援センターの機能強化	地域包括支援センターが地域包括ケアシステムの中核的機関として、これまでの取り組みを一層充実させるよう支援します。		長寿福祉課	P 58
			107	継続	住民参加の啓発	(平成 23 年度見込) 地域説明会の開催 657回	(平成 26 年度目標) 地域説明会の開催 680回	長寿福祉課	P 58
			108	継続	地域ケア会議の開催	地域ケア会議を地域包括支援センターごとに開催し、解決困難な問題や地域における課題について解決策を検討します。		長寿福祉課	P 58
			109	継続	地域の関係機関との連携強化	地域の関係機関とのネットワークづくりに努めます。		長寿福祉課	P 58
			110	継続	職員の資質の向上	職員研修会を実施し、知識の習得や技術の向上を図ります。		長寿福祉課	P 59
			111	継続	総合相談支援事業等の充実	高齢者の各種相談対応をし、適切なサービスや機関、または制度の利用につなげていきます。		長寿福祉課	P 59
			112	継続	医療機関との連携の強化	医療機関との連携についての研修会を実施に、連携が図れる体制づくりに取り組みます。		長寿福祉課	P 59
			(2) 在宅福祉サービスの推進	①日常生活サービスの充実	113	継続	日常生活サービスの充実	日常生活サービスの充実により、高齢者の自立と生活の確保を図ります。	

大分類	中分類	小分類	No.	新規 継続	事業名	成果指標（現況）	成果指標（目標）	担当課	頁
			114	継続	「食」の自立支援事業	配食サービスを提供するとともに安否確認も行き、自立と生活の質の確保を図ります。		長寿福祉課	P60
			115	継続	緊急通報装置設置事業	緊急通報装置を貸付し、定期的・日常的な安否確認により、精神的な不安と孤独感の解消を図ります。		長寿福祉課	P60
			116	継続	高齢者福祉電話設置事業	福祉電話の設置により、高齢者の安否の確認等を行います。		長寿福祉課	P60
			117	継続	寝具洗濯乾燥消毒事業	寝具等の洗濯乾燥等により、保健衛生の向上を図ります。		長寿福祉課	P60
			118	継続	おむつ支給事業	おむつ引換券等を交付し、介護の苦勞と経済的負担の軽減を図ります。		長寿福祉課	P60
			119	継続	日常生活用具給付事業	日常生活に便宜を図っていただくため、自動消火器、火災警報器、電磁調理器を給付します。		長寿福祉課	P60
			120	継続	生きがい対応型デイサービス事業	生きがい対応型デイサービス事業を実施し、要介護状態への移行の防止に努めます。		長寿福祉課	P60
			121	継続	徘徊高齢者探索サービス事業	位置情報端末機の貸与を行い、徘徊高齢者の早期保護と介護家族の負担の軽減を図ります。		長寿福祉課	P60
			122	継続	介護手当事業	介護者の勞をねぎらうとともに、経済的支援を図るため、介護手当を支給します。		長寿福祉課	P60
			123	継続	軽度生活援助事業	ひとり暮らし高齢者の生活を支援するため軽易な日常生活上の援助サービスを実施します。		長寿福祉課	P61
			124	継続	高齢福祉推進員事業	高齢福祉推進員の設置により、ひとり暮らし高齢者の孤独感の解消と不慮の事故の防止に努めます。		長寿福祉課	P61
			125	継続	自立支援サービス事業	自立支援サービス（ホームヘルプ・デイサービス・ショートステイ）の提供を行います。		長寿福祉課	P61
	(3)	①福祉施策としての外出支援サービスの推進	126	継続	福祉施策としての外出支援の推進	外出支援タクシー券事業を行い、要介護高齢者の外出や社会参加を支援します。		長寿福祉課	P61
		②交通施策としての外出支援の充実	127	継続	交通施策としての外出支援の充実	おでかけ定期券による外出支援サービスを提供し、高齢者の生活の質の確保を図ります。		中心市街地活性化推進課	P61
	(4)	地域ふれあい・助けあい・支えあいの推進	128	継続	地域ケア体制推進事業の推進	(平成23年度見込) 介護予防ふれあいサークル数 790サークル	(平成26年度目標) 介護予防ふれあいサークル数 835サークル	長寿福祉課	P61
		①地域ケア体制推進事業の推進	129	継続	要介護高齢者地域支援ネットワーク事業	(平成23年度見込) 要介護高齢者地域支援ネットワーク数 820ネット	(平成26年度目標) 要介護高齢者地域支援ネットワーク数 860ネット	長寿福祉課	P62
			130	継続	介護ボランティアの育成・支援事業	ボランティア説明会を実施し、ボランティア活動をしやすい仕組みを整えます。		長寿福祉課	P62
			131	継続	介護予防・福祉情報の提供事業	地域の社会資源を情報誌として作成し、分かりやすく提供します。		長寿福祉課	P62

大分類	中分類	小分類	No.	新規 継続	事業名	成果指標（現況）	成果指標（目標）	担当課	頁
			132	継続	介護予防ふれあいサークル事業	(平成23年度見込) 介護予防ふれあいサークル数 790サークル	(平成26年度目標) 介護予防ふれあいサークル数 835サークル	長寿福祉課	P 62
2. 認知症 高齢者 対策の 推進	(1) 認知症 の知識 の普及・啓 発	①市民への啓 発活動の推進	133	継続	市民への啓発活 動の推進	9月を認知症月間とし、講演会等の啓発活動を行います。		長寿福祉課	P 63
		②啓発のため の人材の育成	134	継続	啓発のための人 材の育成	(平成23年度見込) キャラバン・メイト数 255人	(平成26年度目標) キャラバン・メイト数 350人 (小学校区：78地区に4人 以上)	長寿福祉課	P 63
		③認知症サポ ーターの養成	135	継続	認知症サポータ ーの養成	(平成23年度見込) 認知症サポーター数 約13,500人 1人の認知症高齢者を1人の 認知症サポーターが支える。	(平成26年度目標) 認知症サポーター数 約21,000人 1人の認知症高齢者を2人の 認知症サポーターが支える。	長寿福祉課	P 63
		④認知症予防 対策の推進	136	継続	認知症予防対策 の推進	(平成23年度見込) 認知症地域説明会開催数 130回	(平成26年度目標) 認知症地域説明会開催数 160回	長寿福祉課	P 63
	(2) 認知症 ケア体制の 整備	①早期発見・ 早期対応シス テムの充実	137	継続	早期発見・早期 対応システムの 充実	地域における認知症の啓発を行い、認知症高齢者を身近な地域で経済的に支援する体制を整えます。		長寿福祉課	P 64
		②認知症ケア の質の向上	138	継続	認知症ケアの質 の向上	認知症ケアの質の向上を目指した研修や事例検討会を開催します。		長寿福祉課	P 64
		③地域での見 守り体制の充 実	139	継続	地域での見守り 体制の充実	(平成23年度見込) 認知症高齢者見守りネット ワーク数 315ネット 認知症高齢者見守りネット ワーク協力団体数 578団体	(平成26年度目標) 認知症高齢者見守りネット ワーク数 360ネット (徘徊等の疑いのある高齢 者を中心にネットワークを 構築) 認知症高齢者見守りネット ワーク協力団体数 674団体	長寿福祉課	P 64
		④認知症徘徊 SOSネットワ ークの推進	140	継続	認知症徘徊SO Sネットワーク の推進	(平成23年度見込) 認知症高齢者徘徊SOS緊 急ダイヤル利用登録者数 368人 認知症高齢者徘徊SOS緊 急ダイヤル協力団体数 462団体	(平成26年度目標) 認知症高齢者徘徊SOS緊 急ダイヤル利用登録者数 475人 認知症高齢者徘徊SOS緊 急ダイヤル協力団体数 539団体	長寿福祉課	P 65
		⑤介護者への 支援	141	継続	介護者への支援	介護負担軽減のためのケアマネジメントを実施します。		長寿福祉課	P 65
		⑥若年性認知 症対策の推進	142	継続	若年性認知症対 策の推進	情報支援会、講演会の開催を行い、若年性認知症対策を推進します。		長寿福祉課	P 65

大分類	中分類	小分類	No.	新規 継続	事業名	成果指標（現況）	成果指標（目標）	担当課	頁	
3. 高齢者等の権利擁護の推進	(1) 成年後見・権利擁護の推進	①日常生活自立支援事業の充実	143	継続	日常生活自立支援事業の充実	認知症高齢者等の日常的な金銭管理や福祉サービスの利用手続の支援を行います。		長寿福祉課	P66	
		②成年後見制度の推進	144	継続	成年後見制度の推進	判断能力の不十分な方等に対し、財産管理や介護サービス等の利用契約を行います。		長寿福祉課	P66	
		③市民後見推進事業の充実	145	新規	市民後見推進事業の充実	市民後見人の養成を行います。		長寿福祉課	P66	
	(2) 高齢者虐待防止の推進	①高齢者虐待に関する知識・理解の普及・啓発	146	継続	高齢者虐待に関する知識・理解の普及・啓発	虐待を未然に防ぐための知識や通報についての啓発を行います。		長寿福祉課	P67	
		②高齢者虐待の早期発見・早期対応システムの充実	147	継続	高齢者虐待の早期発見・早期対応システムの充実	地域包括支援センターに相談窓口を設置し、関係機関との連携により、早期に発見し、対応できる仕組みを整えます。		長寿福祉課	P67	
		③相談援助者・サービス事業者等の資質の向上（相談体制の充実）	148	継続	相談援助者・サービス事業者等の資質の向上（相談体制の充実）	虐待事例に積極的に取り組めるよう相談援助者の専門性や資質の向上に努めます。		長寿福祉課	P67	
		④高齢者への支援	149	継続	高齢者への支援	虐待を受けた高齢者に対し、市が必要に応じ、成年後見支援利用支援事業等の活用により支援を行います。		長寿福祉課	P67	
		⑤養護者への支援	150	継続	養護者への支援	虐待防止に向け、養護者への支援を行います。		長寿福祉課	P68	
		⑥養介護施設従事者等による高齢者虐待の防止	151	継続	養介護施設従事者等による高齢者虐待の防止	適切なケアの実施と虐待防止のための研修を実施します。		長寿福祉課	P68	
		4. 介護保険制度の適正運営の推進	(1) 介護保険制度の円滑な実施	①保険財政の健全運営	152	継続	保険財政の健全運営	適正な介護サービスの基盤整備と適切な介護保険料の設定を行います。		介護保険課
	②適正な要介護認定			153	継続	適正な要介護認定	(平成23年度見込) 認定調査割合 (直営 35.7%委託 64.3%)	(平成26年度目標) 認定調査割合 (直営 23.3%委託 76.7%)	介護保険課	P69
③介護保険料の適正納付の充実	154			継続	介護保険料の適正納付の充実	(平成23年度見込) 保険料徴収率 97.7%	(平成26年度目標) 保険料徴収率 98.0%	介護保険課	P69	
④低所得者に対する負担軽減	155			継続	低所得者に対する負担軽減	(平成21年度～23年度) ・第1～第5段階の保険料負担の軽減 ・第4段階の細分化	(平成24年度～26年度) ・第3段階の細分化 ・第9段階の新設	介護保険課	P69	

大分類	中分類	小分類	No.	新規 継続	事業名	成果指標（現況）	成果指標（目標）	担当課	頁
		⑥介護給付費適正化事業の推進	156	継続	介護給付費適正化事業の推進	(平成 23 年度見込) 住宅改修訪問調査件数 25 件	(平成 26 年度目標) 住宅改修訪問調査件数 60 件	介護保険課	P 69
	(2) 介護支援専門員等への支援	①居宅介護支援事業者への指導・育成	157	継続	居宅介護支援事業者への指導・育成	(平成 23 年度見込) ケアプラン指導研修事業参加者数(検証・巡回・公開講座・ケアマネジャー研修会) 延 330 人	(平成 26 年度目標) ケアプラン指導研修事業参加者数(検証・巡回・公開講座・ケアマネジャー研修会) 延 400 人	介護保険課 長寿福祉課	P 70
		②ケアマネジメントの質の向上	158	継続	ケアマネジメントの質の向上				P 70
		③施設に勤務する介護支援専門員等への指導・育成	159	継続	施設に勤務する介護支援専門員等への指導・育成				P 70
		④福祉・介護人材の育成の促進	160	継続	福祉・介護人材の育成の促進				介護人材育成ワーキングを開催し、富山市全体として介護職の人材育成のあり方や、介護人材の確保と質の担保のあり方について検討します。
	(3) 介護サービス事業者への支援	①介護サービス事業者への指導・育成	161	継続	介護サービス事業者への指導・育成	(平成 23 年度見込) 実施指導 介護福祉施設、介護保健施設、居宅サービス事業所等 190 か所 書面監査等 38 か所	(平成 26 年度目標) 実施指導 介護福祉施設、介護保健施設、居宅サービス事業所等 250 か所 集団指導等の実施	社会福祉課 介護保険課	P 71
		②福祉用具・住宅改修事業者への助言・指導	162	継続	福祉用具・住宅改修事業者への助言・指導	福祉用具・住宅改修相談に努め、利用者への情報提供を行うことにより日常生活の自立を支援します。		介護保険課	P 71
		③医療系介護サービスの推進	163	継続	医療系介護サービスの推進	(平成 23 年度見込) 定期巡回・随時対応型訪問 介護看護 0 か所 複合型サービス 0 か所	(平成 26 年度目標) 定期巡回・随時対応型訪問 介護看護 3 か所 複合型サービス 3 か所	介護保険課	P 71
	(4) 制度啓発と相談体制の充実	① 制度の趣旨普及	164	継続	制度の趣旨普及	広報・ホームページ等の内容を充実し介護保険制度の趣旨普及に努めます。		介護保険課	P 72
		②苦情相談体制の充実	165	継続	苦情相談体制の充実	(平成 23 年度見込) 介護相談員派遣事業所数 85 か所	(平成 26 年度目標) 介護相談員派遣事業所数 88 か所	介護保険課	P 72
5. 介護サービスの基盤整備	(1) 介護保険給付の充実	①居宅介護サービスの充実	166	継続	居宅介護サービスの充実	介護保険給付の基本である居宅における自立のため、多様なニーズに対応した居宅介護サービス内容の充実を図ります。		介護保険課	P 72
		②施設介護サービスの充実	167	継続	施設介護サービスの充実	介護保険施設の入所者の尊厳を保ちながら、個々に応じたサービスが受けられるようサービス内容の充実を図ります。		介護保険課	P 72

大分類	中分類	小分類	No.	新規 継続	事業名	成果指標（現況）	成果指標（目標）	担当課	頁
		③介護予防サービスの充実	168	継続	介護予防サービスの充実	高齢者の重度化の予防や状態の維持改善を図るため、一人ひとりの状況に応じた適切な介護予防サービスの充実を図ります。		介護保険課	P 73
		④地域密着型（介護予防地域密着型）サービスの充実	169	継続	地域密着型（介護予防地域密着型）サービスの充実	身近な地域で地域特性に応じて多様で柔軟なサービス提供が可能となるよう地域密着型サービスの充実を図ります。		介護保険課	P 73
		⑤新たな介護サービスへの取り組み	170	新規	新たな介護サービスへの取り組み	高齢者ができるだけ住み慣れた自宅で暮らしを続けることのできるよう24時間対応の定期巡回・随時対応サービスなどの新たなサービスの導入を図ります。		介護保険課	P 73
	(2) 介護サービス基盤の充実	①特別養護老人ホームの整備促進	171	継続	特別養護老人ホームの整備促進	(平成23年度見込) 特別養護老人ホーム 1935床 個室・ユニット化率 31.9%	(平成26年度目標) 特別養護老人ホーム 1995床 個室・ユニット化率 37.0%	介護保険課	P 74
		②地域密着型のサービス拠点施設の整備促進	172	継続	地域密着型のサービス拠点施設の整備促進	(平成23年度見込) 認知症高齢者グループホーム 39か所 夜間対応型訪問介護 1か所 定期巡回・随時対応型 訪問介護看護 0か所 複合型サービス 0か所	(平成26年度目標) 認知症高齢者グループホーム 40か所 夜間対応型訪問介護 2か所 定期巡回・随時対応型 訪問介護看護 3か所 複合型サービス 1か所	介護保険課	P 74
		③介護療養型医療施設の転換支援	173	継続	介護療養型医療施設の転換支援	(平成23年度見込) 介護療養型医療施設 16か所（1,050床）	平成29年度末までに 廃止する	介護保険課	P 74

第4章

用語解説

用語解説 (50 音順)

	用語	解説	掲載ページ	
か	介護あんしんアパート	高齢者が住み慣れた地域において、介護サービス等を受けながら、低廉な家賃で暮らせる、小規模多機能型居宅介護事業所又は通所介護と訪問介護事業所を併設した高齢者向けの賃貸住宅。	P30	
	びやくたい 虐待	高齢者虐待防止法によると「高齢者虐待」とは養介護施設従事者による虐待と、養護者による高齢者虐待をいい、身体的虐待、介護・世話の放棄・放任、心理的虐待、性的虐待、経済的虐待の5つに分類される。介護を行っている家族等が心身ともに疲弊し、追いつめられ、その結果自覚のないままに虐待をしてしまっていることが少なくない。	P67	
	グループリビング	高齢者自身が身体機能の低下を補うため、互いに生活を共同化し、合理化して共同生活を送る住まい。	P30	
	けんこうじゅみょう 健康寿命	介護を要しない状態で生活できる期間。	P40	
さ	サービス付き高齢者向け住宅	高齢者住まい法の改正により、従来の高齢者専用賃貸住宅（高専賃）の登録要件（床面積・設備等）に加え、介護・医療と連携して、高齢者を支援するサービス（安否確認・生活相談は必須）を提供する施設が併設された高齢者向けの賃貸住宅。利用者保護のため、契約内容について一定のルールが課せられる。	P30	
	生活支援ハウス	高齢者が安心して健康で明るい生活を送れるよう、介護支援機能や居住機能、交流機能を総合的に提供する小規模多機能な施設。	P30	
	生活の質 (QOL)	クオリティ オブ ライフ (Quality Of Life) の略。	P44	
	世界アルツハイマーデー	1994年「国際アルツハイマー病協会」(ADI)が、世界保健機関(WHO)の後援を受けて、毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と宣言したもの。	P63	
	た	ちいきゆうりょうちんたいいじゅうたく 地域優良賃貸住宅	高齢者世帯、障害者世帯、子育て世帯など居住の安定に特に配慮が必要な世帯に対する居住環境が良好な賃貸住宅。	P30
		とやましこうねんれいしやこようしょうれいめんせいど 富山市高齢者雇用奨励金制度	高齢者の雇用の促進とその職業の安定を図るため、高齢者を常用労働者として雇用する中小企業の事業主に対して、奨励金を交付する制度。	P22
な	富山ミュージアムバス	富山駅前を起点として、富山地域の美術館・博物館を巡回。1時間間隔で1日7便運行し、博物館や美術館の利用者は誰でも乗車できる。(12月～3月は、土・日・祝日のみの運行)	P23	
	にちじょうせいかつどうさ 日常生活動作 (ADL)	アクティビティ オブ デイリー リビング (Activity Of Daily Living) の略。	P44	
は	にんちしやう 認知症キャラバン・メイト	平成17年度から国が展開している「認知症サポーター100万人キャラバン事業」で養成された認知症に関する地域のリーダー役。認知症に対する正しい知識と具体的な対応方法等を地域住民に伝え、「認知症サポーターの育成」を担う役割を期待されており、認知症サポーター養成講座の講師役を努める。	P63	
	はちまるにいまるうんどう 8020運動	満80歳で20本以上の歯を残そうとする運動のこと。厚生労働省や日本歯科医師会により推進されている。20本以上の歯を持つ高齢者はそれ未満の人に比べ、活動的で寝たきりとなることも少ないなど多くの報告がされている。	P45	
	バリアフリー法	「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」の略称。高齢者、身体障害者等の円滑な移動及び建築物等の施設の円滑な利用の確保のための施策を総合的に推進するための措置を定め、移動及び施設の利便性・安全性の向上を図る。	P31	
	パワーリハビリテーション	医師、保健師、理学療法士、運動指導員等の指導のもと、マシントレーニングを軽負荷で行うリハビリテーションの手法の一つ。高齢者の身体の力（パワー）の向上を図り、介護予防、自立支援を図る。	P40	
	ふくしゅうしょうらんそう 福祉有償運送	NPO法人等が要介護者や身体障害者等の会員に対して、実費の範囲内で営利とは認められない範囲の対価によって、乗車定員11人未満の自動車を使用して、原則としてドアツードアの個別輸送を行うもの。	P61	
	ブラネット	合併後の新富山市において様々な地域の人々がともに学ぶため旧町村地域で新たに開設した市民大学コース。	P17	
ま	水のみ運動	介護保険施設や地域において、一日に必要なとされている水分量を摂取することを目指して展開する活動。自己の健康状態への関心を高めることや、自立支援への意識の向上を通して介護予防（認知症予防）を図る。	P53	
	メタボリック・シンドローム	リンゴ型肥満（内臓脂肪肥満）の人が、軽度でも「高血圧」「高血糖」「脂質異常」などの生活習慣病の危険因子を2つ以上もっている状態。本人の自覚症状のないまま、動脈硬化を急激に悪化させ、脳卒中や心筋梗塞をおこす危険性が高い。	P44	
や	ユニバーサルデザイン	高齢者等を含むすべての市民が、できるだけ利用しやすい環境や空間を一緒になって創りあげ、また、これを社会の動きに合わせて、より良い方向に修正し、生活の質を高めていく過程を含めたデザイン、環境。	P31	

